

学校教育目標



夢 に向かっていく生徒
命 を大切に作る生徒
絆 を互いに深め合う生徒



須和田が丘

令和5年度
学校だより No. 12
令和5年 10月 6日

市川市立第二中学校
校長 杉山 哲

ホームページ <https://ichikawa-school.ed.jp/dai2-chu/>

第二回学校運営協議会

9月20日(水)、第二回学校運営協議会が行われました。今回の主な議題は「学校評価について」です。7月に行った、学校評価の保護者アンケートの結果を、生徒アンケートの結果と併せて「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」「信頼される学校」に該当する項目ごとにお示しし、学校としての分析と、これを踏まえた学校運営改善の方向性を説明して、ご意見を伺いました。

委員の皆様からは、「『自主的に(計画的に)学習する力、学びに対する意欲、問題を解決する力の育成』という目指す方向性や学校の取組には賛同するが、保護者に対するフォロー(理解の促進)がより一層必要である」「豊かな心をはぐくむ生徒指導に関して、保護者アンケートの結果は前年よりネガティブになっているが、生徒アンケートでは「自分の考えを尊重してくれる」が大幅に向上しており、自己肯定感・自己有用感を示す項目に改善が見られた点も評価できる。引き続き子供たちに寄り添った教育や指導を進めるとともに、保護者への説明をしてほしい」「家庭と学校で力を合わせて子供たちの規則正しい生活習慣の維持に努めてほしい」「保護者アンケートの『学校は特色ある取組や教育を進めている』が高い評価である点や、生徒アンケートの『二中は安心して生活できる学校であると感じる』や『二中に入学してよかった』などの結果が向上している点は、学校運営にとって最重要な要素である「子供たちのため」が反映されたものと考えられ、望ましい結果である」などのご意見をいただきました。

その他、保護者アンケートに寄せられた「部活動の朝練習の後に、軽食を摂ることを許可してほしい」との意見に注目し、「学校運営協議会としても、課題などを踏まえながら検討してほしい」との提言をいただきました。いただいたご意見を十分に生かし、今後ともより良い学校運営に努めてまいります。



白百合学級 宿泊学習

9月21日(木)22日(金)、白百合学級では市川少年自然の家に一泊しているいろいろな体験や活動をする、宿泊学習を実施しました。

一日目の午前中は「ありのみコース」で、フィールドアスレチックに挑戦。お腹が空いたところで、みんなで持参のお弁当にかぶりつきます。

午後は、市川自然博物館の学芸員さんの案内で、自然観察園を散策。草花と木々がどこまでも続く遊歩道を歩きながら、植物や動物、土や湧き水など、たくさんのお話を教えていただきました。白百合のみんなは、ずっと驚いたり感心したり…。

散策後は自然の家に戻ってプラネタリウム観賞。ボリューム満点の唐揚げが嬉しい夕飯の後は「夜の野外レク」。二中からも勤務を終えた10人以上の先生方が、応援に駆けつけてくれて、みんなめっちゃくちゃ楽しそうでした。

二日目のメインイベントは、野外調理。メニューは野菜スープとホットサンド。班ごとに材料、調理手順、味付け、役割分担など、入念に話し合って計画し、材料や調味料も前日までに自分たちで買い出しに行って用意したものです。でも、いざ料理が始まると、手順が頭に入っているはずが、大事な工程が抜けていたり、次にどうしていいかわからなくなったり、火が起きなかったり大きくなり過ぎたり…悪戦苦闘しながらも、一人一人が自分なりに作業を分担し、声を掛け合って、それぞれの個性が感じられる、スペシャルな野菜スープ&ホットサンドが完成しました。

後片付けも分担してしっかり行うことができ、時間をかけずに完了。予定通り「退所のつどい」を行い、お世話になった自然の家の方にお礼を言って、全員で予定していた帰りのバスに乗ることができました。

白百合学級のみなさん、二日間お疲れ様でした。とても充実した表情で市川駅に帰ってきたみんな。たった二日ですいぶん遅くなったように見えました。



学校生活の様子・総体の様子を、二中ブログ(HP)に掲載しています。ぜひチェックしてみてください!

